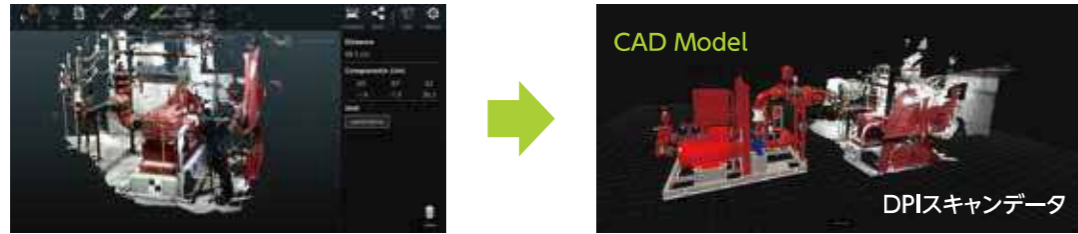


様々なシステムとの連携が可能

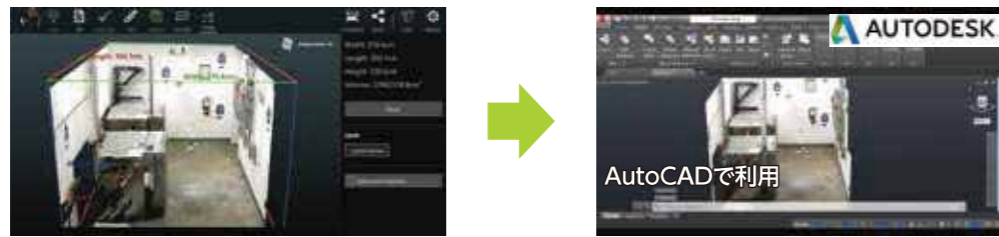
DPI-10/ DPI-10SRで保存したネイティブファイル形式(DPファイル)は他編集ソフトウェアでダイレクトインポートが可能
ダイレクトインポート以外にも他形式にて効率よく取り込めるソフトウェアも含め多くのソフトと連携が可能



DPI-10/ DPI-10SR 利用事例1 : VR MeetingSystem iQ3で他拠点VRデザインレビューに活用



DPI-10/ DPI-10SR 利用事例2 : AutoCAD等で設計・BIMに3Dデータとして活用



インポート例 : CloudCompare



DPファイルを
ダイレクトインポートした事例。
メッシュデータ等への変換が可能

他形式利用例 : POLYGONmeister



DPI-10/ DPI-10SRにてスキャン後、
メッシュソフト“Cloudcompare”にて
メッシュ生成後PLYにて出力。
高品質メッシュ編集ソフト
【POLYGONmeister】にて
編集処理を実行した例

DPI-10/ DPI-10SR スキャン精度 (本体内蔵Primesenseの精度となります)

| | 計測距離 | 計測精度 | 計測誤差 |
|-------------|-----------|-----------|---------|
| DPI-10 / SR | 30cm~1m | 0.6mm~2mm | 1mm~4mm |
| | 60cm~1m | 1mm~2mm | 2mm~4mm |
| | 1.1m~2m | 6mm | 9mm |
| DPI-10 | 2.1m~3.5m | 10mm | 16mm |
| | 3.5m~ | - | - |

DPI-10 / DPI-10SR 製品標準仕様

| | |
|---------|---|
| スキャン方式 | コンパクト赤外線ストラクチャーライト&RGB深度センサー |
| 対応タブレット | Windows対応版:Microsoft Surface Go(10インチ) |
| ストレージ | 64GB以上(推奨128GB以上256GB) |
| データ転送 | Android:USBケーブル・Windows:USBメモリ・共通:Wi-fi |
| 重量 | DPI-10/ DPI-10SR 約1.4Kg~約1.47Kg(タブレット重量による) |
| サイズ | DPI-10/ DPI-10SR : 30cm×18cm×8cm |
| 温度・湿度 | 15℃から32℃ 結露無き事 |

DPI-10 / DPI-10SR 製品構成

| | |
|---|--|
| DPI-10 / SR : Microsoft Surface Go(10インチ) (対応タブレットをお客様ご自身で購入頂いて利用する事も可能です。その場合はアプリなどの設定はお客様にてお願いします) | |
| Dot.3D Pro永久ライセンス(初年度メンテナンス込) | |
| Primesense Carmine 1.082(SRIは1.09)/RGB深度センサー | |
| デュアルグリップ型DPI本体 | |
| USB C to C 3.0接続ケーブル | |
| タブレット充電ユニット(各タブレット付属ユニット) | |
| 専用キャリングケース | |

お問い合わせはこちら迄

※本カタログに記載されている社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
※製品の仕様は予告なく変更となる場合があります。

TH10/2022

DPI-10 / DPI-10 SR

Handheld 3D Scanning Kits powered by Dot3D™ PRO Software

誰でも簡単・現場でチェック! タブレットベース3Dハンディスキャナー

DPI-10 Series

現場が求める3Dスキャン・チェック・寸法測定・データ検証を実現します!

10インチ画面で見やすい! 簡単画面で素早くスキャン!

3Dスキャンしたその場でデータ確認・編集・検証



現場で選べる2タイプ

広範囲SCAN→距離60cm~ 3.5m(DPI-10) 中範囲SCAN→距離30cm ~ 2.0m(DPI-10SR)



Intel Realsenseセンサーを利用し、屋内、屋外自由にスキャン



誰でも・どこでも・簡単に3Dスキャン! DPI-10/ DPI-10SRが実現します

- Windows・Android対応10インチタブレットを採用、専用機材不要、ビデオ感覚で移動し3D点群データとカラーイメージを取得
- スキャン中に高精細カメラで現場写真も撮影可能
- スキャン後、同じ場所から追加スキャンが可能、撮残し無し
- 3Dスキャンしたその場でデータ確認・編集・検証が可能(寸法測定・3Dマークアップ・面積チェック・形状比較他)
- 現場で即スキャン可能(AprilTagを併用でスキャン精度向上)



Windows Surface Go



Intel Realsenseセンサーが利用可能・DPI-10/ DPI-10SR本体センサーと併用できます

DPI-10/ DPI-10 SR本体のセンサーカメラ(主に屋内用)と合わせて、Intel Realsenseセンサーカメラと併用する事が可能です(オプション)。RealsenseD415センサーカメラ(主に屋外向け)及び最新のLiDERセンサー RealsenseL515(室内向け)等が利用できます。スキャンデータは異なるカメラでも互換性があります。



現場の環境に応じて選べるオプションアイテムとDPI-10/ DPI-10 SR本体以外で利用可能なアプリ

DPI-10/ DPI-10SRは工場、設備、上下水道、車両本体、プラント、建築・土木現場他様々な現場利用が想定され、利用環境条件に応じたオプションをご用意しました。また、DPI-10/ DPI-10SR本体以外で利用可能なデータ編集、プレビューソフトもオプションをご用意しました。(編集機能付きアプリは有償、Viewer機能のみの場合は無償)



暗所用ライトキット



高所ポール取付キット



スケールバーキット



Dot.3D編集機能付き/Viewerアプリ

豊富なスキャン機能・編集・計測機能

DPI-10/ DPI-10SRは現場で必要とされる様々な情報収集をサポートする豊富な機能を提供しています。

- スキャン後、プロジェクタやモニタ等に投影、会議等で即利用可能
- 最適化時に利用する参照平面なども素早く認識する事が可能
- スキャン中でも特定場所を高精度HDカメラで撮影する事が可能、現場の証拠写真として利用が可能
- AprilTagを利用する事でTag間寸法最適化、Tagの座標出力とTagの座標インポート等多様に対応可能
- スキャンデータの位置合わせ最適化、寸法測定(2点間・水平・垂直)、面積計測、3D体積、3Dマークアップ(点・平面・シリンダー・イメージ挿入)、不要点群削除、座標変換、点群と3Dモデルの形状比較・解析機能などその場で確認したい情報を素早くチェックが可能
- スキャン終了後はタブレットとプロジェクタや他モニタと接続し、その場でデータチェックが可能



スキャン後、同じ場所から追加スキャンが可能



高精度カメラで現場写真を同時撮影、イメージ確認が可能



3Dデータ上にコメントを挿入可能、スキャン平面やシリンダー等指定可能



2点間の寸法測定がその場で可能、基準平面からの水平・垂直測定も可能



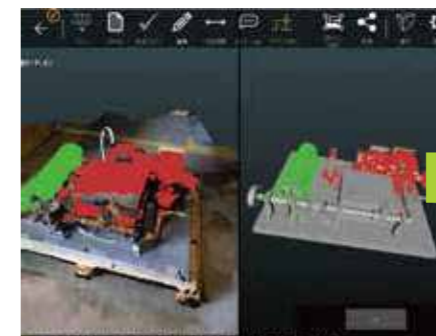
指定の3Dエリア境界線の寸法、体積の計算が可能



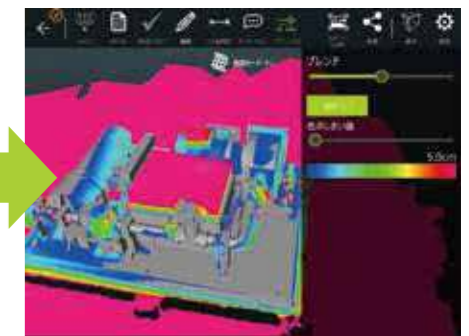
指定した領域での体積、面積計算が可能



点群データの部分削除や点群集合比率に合わせた一括削除が可能



スキャンした3D点群とCAD等でモデリングしたメッシュデータ(OBJ)を形状比較可能。表示比率を変えて比較と偏差の色別表示が可能



様々なデータ形式に出力が可能 (対応出力形式: DP/RCS/POD/PTS/PTX/PTG/E57/LAS/LAZ/PLY)



DPI-10/ DPI-10SRでスキャン・編集した点群データは様々な点群データ形式にエクスポートできます。他社のシステム用途に合わせて変換可能です。通常の点群中間フォーマットに加え、WindowsタブレットやPCで利用している場合は、Autodesk社のRecap形式(RCS)、ベントレーのポイントツール形式(POD)への出力も対応、DPI内で撮影した高精細カメライメージやセンサーで取得したRGBファイル、3Dマークアップの情報、ターゲット位置情報等も出力、他のシステムへのデータ連携に役立ちます。